

平成30年3月23日

名古屋港管理組合

平成29年名古屋港港湾統計速報

(概況)

入港船舶は、隻数が32,946隻(前年同期比微減)、総トン数が2億2,989万トン(同3.6%減)と、隻数は前年並みとなり、総トン数は前年実績を下回った。

総取扱貨物量は、1億9,593万トン(同1.4%増)と前年実績を上回った。

そのうち、外貨貨物では、輸出は完成自動車、鋼材等が減少し、5,266万トン(同0.1%減)と前年実績を下回り、輸入もLNG(液化天然ガス)、原油等の減少により7,522万トン(同0.7%減)と前年実績を下回り、全体では1億2,788万トン(同0.5%減)と前年実績を下回った。

また、内貨貨物では、移出は3,596万トン(同5.5%増)、移入は3,209万トン(同4.6%増)とともに前年実績を上回り、全体で6,805万トン(同5.0%増)と前年実績を上回った。

外貨貨物のうち、コンテナ貨物では、輸出は自動車部品等の増加により2,454万トン(同5.9%増)、輸入は電気機械等の増加により2,424万トン(同1.1%増)とともに前年実績を上回り、全体で4,879万トン(同3.4%増)と前年実績を上回った。

コンテナ取扱個数は、外貨コンテナが259万TEU(同3.9%増)、内貨コンテナが20万TEU(同16.9%増)となり、外内貨合わせて278万TEU(同4.7%増)と前年実績を上回った。

外貨貨物の国別取扱貨物量は、上位5国を見ると、輸出においては、中国が自動車部品等の増加により722万トン(同8.7%増)、アメリカが完成自動車等の減少により414万トン(同1.6%減)、アラブ首長国が完成自動車等の減少により398万トン(同6.8%減)、オーストラリアが完成自動車等の増加により273万トン(同5.3%増)、タイが完成自動車等の増加により246万トン(同7.5%増)となった。

一方、輸入においては、オーストラリアが鉄鉱石、LPG(液化石油ガス)等の減少により1,500万トン(同4.6%減)、中国が鉄鉱石等の増加により1,249万トン(同9.9%増)、カタールがLNG(液化天然ガス)等の減少により654万トン(同5.2%減)、アメリカがLPG(液化石油ガス)等の増加により520万トン(同12.8%増)、サウジアラビアが原油等の減少により447万トン(同9.0%減)となった。

(問合せ先)

名古屋港管理組合企画調整室統計センター

担当：北村、久米 (TEL：654-8019<内線2923>)

平成29年 港湾統計

(単位：隻・総トン)

入港船舶	平成29年		平成28年		前年比 (%)	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
総数	32,946	229,889,735	32,954	238,401,976	100.0	96.4
外航船舶	7,830	191,281,173	8,093	200,215,271	96.8	95.5
内数 コンテナ船	3,990	88,151,873	4,078	94,578,022	97.8	93.2
内航船舶	25,116	38,608,562	24,861	38,186,705	101.0	101.1

(単位：トン・TEU・台)

取扱貨物量		数量		数量		前年比 (%)		
総数		195,932,814		193,256,677		101.4		
外 貿	計(トン)	127,881,283		128,475,825		99.5		
	輸出	52,657,099		52,713,701		99.9		
	輸入	75,224,184		75,762,124		99.3		
内 貿	計(トン)	68,051,531		64,780,852		105.0		
	移出	35,962,617		34,093,752		105.5		
	移入	32,088,914		30,687,100		104.6		
コ ン テ ナ 計	ト ン 数	計(トン)	49,672,977		47,939,764		103.6	
		輸移出	25,052,099		23,650,106		105.9	
		輸移入	24,620,878		24,289,658		101.4	
	個 数	計(TEU)	2,784,109		2,658,481		104.7	
		輸移出	1,395,843		1,333,771		104.7	
		輸移入	1,388,265		1,324,710		104.8	
外 貿 コ ン テ ナ	ト ン 数	計(トン)	48,786,871		47,163,972		103.4	
		輸出	24,542,767		23,184,860		105.9	
		輸入	24,244,104		23,979,112		101.1	
	個 数	計(TEU)	2,588,601		2,491,207		103.9	
		輸出	1,350,577		1,296,218		104.2	
		輸入	1,238,024		1,194,989		103.6	
内 貿 コ ン テ ナ	ト ン 数	計(トン)	886,106		775,792		114.2	
		移出	509,332		465,246		109.5	
		移入	376,774		310,546		121.3	
	個 数	計(TEU)	195,508		167,275		116.9	
		移出	45,267		37,553		120.5	
		移入	150,241		129,721		115.8	
フ ェ リ ー 貨 物 (内 貿 内 数)	一 般 乗 用 車 (台)	計(台)	19,241		18,530		103.8	
		移出	9,677		9,548		101.4	
		移入	9,564		8,982		106.5	
	一 般 貨 物 車 (台)	計(台)	40,079		37,840		105.9	
		移出	20,517		19,091		107.5	
		移入	19,562		18,749		104.3	
	そ の 他 貨 物	計(トン)	446,815		419,250		106.6	
		移出	308,685		285,530		108.1	
		移入	138,130		133,720		103.3	

外貿主要上位品種取扱貨物表

(単位：トン・%)

輸 出			輸 入		
品 種	トン数	前年比(%)	品 種	トン数	前年比(%)
合 計	52,657,099	99.9	合 計	75,224,184	99.3
完成自動車	25,511,059	97.0	LNG(液化天然ガス)	16,617,409	98.2
自動車部品	10,368,466	108.9	鉄鉱石	10,863,019	100.3
産業機械	2,843,422	108.0	原油	7,618,400	92.4
鋼材	2,458,319	99.5	石炭	5,661,090	99.7
その他化学工業品	1,523,974	105.7	衣服・身廻品・はきもの	2,872,896	100.9
その他	9,951,859	96.1	その他	31,591,370	101.2

外貿主要上位国取扱貨物表

(単位：トン・%)

輸 出			輸 入		
国・地域名	トン数	前年比(%)	国・地域名	トン数	前年比(%)
合 計	52,657,099	99.9	合 計	75,224,184	99.3
中国	7,221,318	108.7	オーストラリア	14,996,300	95.4
アメリカ	4,136,359	98.4	中国	12,490,974	109.9
アラブ首長国	3,979,682	93.2	カタール	6,539,637	94.8
オーストラリア	2,729,866	105.3	アメリカ	5,203,870	112.8
タイ	2,463,726	107.5	サウジアラビア	4,474,035	91.0
その他	32,126,148	98.2	その他	31,519,368	97.8

内貿主要上位品種取扱貨物表

(単位：トン・%)

移 出			移 入		
品 種	トン数	前年比(%)	品 種	トン数	前年比(%)
合 計	35,962,617	105.5	合 計	32,088,914	104.6
完成自動車	23,343,580	105.6	完成自動車	13,736,987	103.7
石油製品	2,782,635	106.7	鋼材	4,801,018	104.9
鉄鋼	1,586,364	99.2	石油製品	3,150,861	112.5
鋼材	1,263,502	107.8	化学薬品	1,745,711	101.2
重油	1,121,139	97.3	セメント	1,464,642	96.8
その他	5,865,397	107.7	その他	7,189,695	105.4

内貿主要上位港取扱貨物表

(単位：トン・%)

移 出			移 入		
港 名	トン数	前年比(%)	港 名	トン数	前年比(%)
合 計	35,962,617	105.5	合 計	32,088,914	104.6
仙台塩釜	6,963,310	104.2	仙台塩釜	3,857,671	100.7
苫小牧	5,560,733	104.2	中津	3,008,400	84.9
千葉	4,115,306	102.9	水島	2,862,657	127.3
川崎	3,226,831	109.8	苫小牧	2,585,378	119.4
北九州(門司)	1,997,437	103.6	四日市	2,509,217	103.6
その他	14,099,000	106.8	その他	17,265,591	104.8

外貿コンテナ主要上位品種取扱貨物表

(単位：トン・%)

輸 出			輸 入		
品 種	トン数	前年比(%)	品 種	トン数	前年比(%)
合 計	24,542,767	105.9	合 計	24,244,104	101.1
自動車部品	10,358,577	108.9	衣服・身廻品・はきもの	2,872,896	100.9
産業機械	2,499,277	108.6	自動車部品	2,303,573	97.3
完成自動車	1,826,922	119.8	輸送用容器	1,905,169	93.0
その他化学工業品	1,520,057	105.5	電気機械	1,673,701	106.9
ゴム製品	1,165,544	90.7	家具装備品	1,584,022	95.4
その他	7,172,390	100.8	その他	13,904,743	103.1

外貿コンテナ主要上位国取扱貨物表

(単位：トン・%)

輸 出			輸 入		
国・地域名	トン数	前年比(%)	国・地域名	トン数	前年比(%)
合 計	24,542,767	105.9	合 計	24,244,104	101.1
中国	6,201,742	114.1	中国	10,663,878	102.0
アメリカ	3,325,628	102.1	アメリカ	1,655,589	94.1
タイ	1,746,758	107.5	タイ	1,446,461	101.1
台湾	931,099	93.4	ベトナム	1,331,595	98.5
中国(ホンコン)	873,085	85.6	中国(ホンコン)	1,271,455	101.0
その他	11,464,455	105.6	その他	7,875,126	102.0

内貿コンテナ主要上位品種取扱貨物表

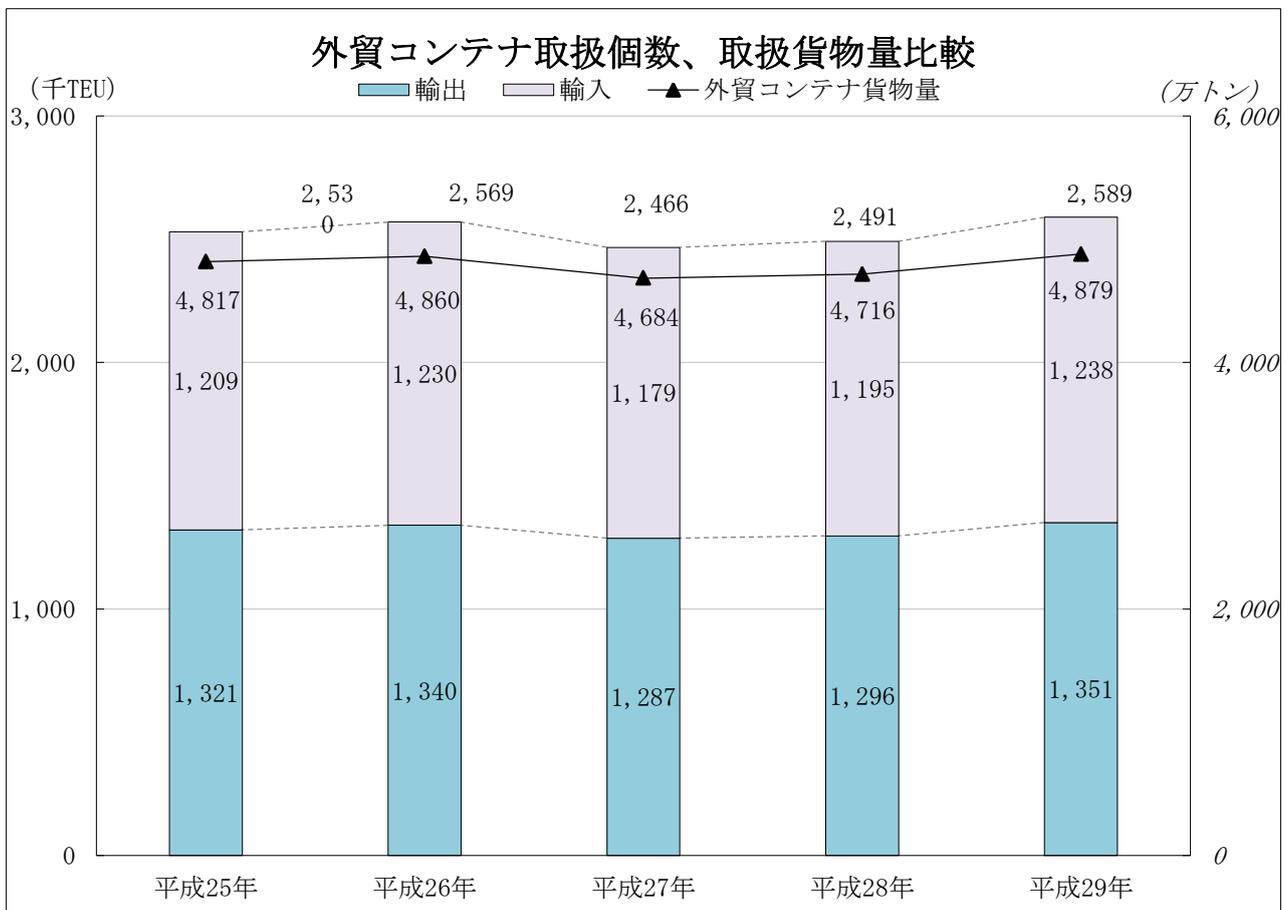
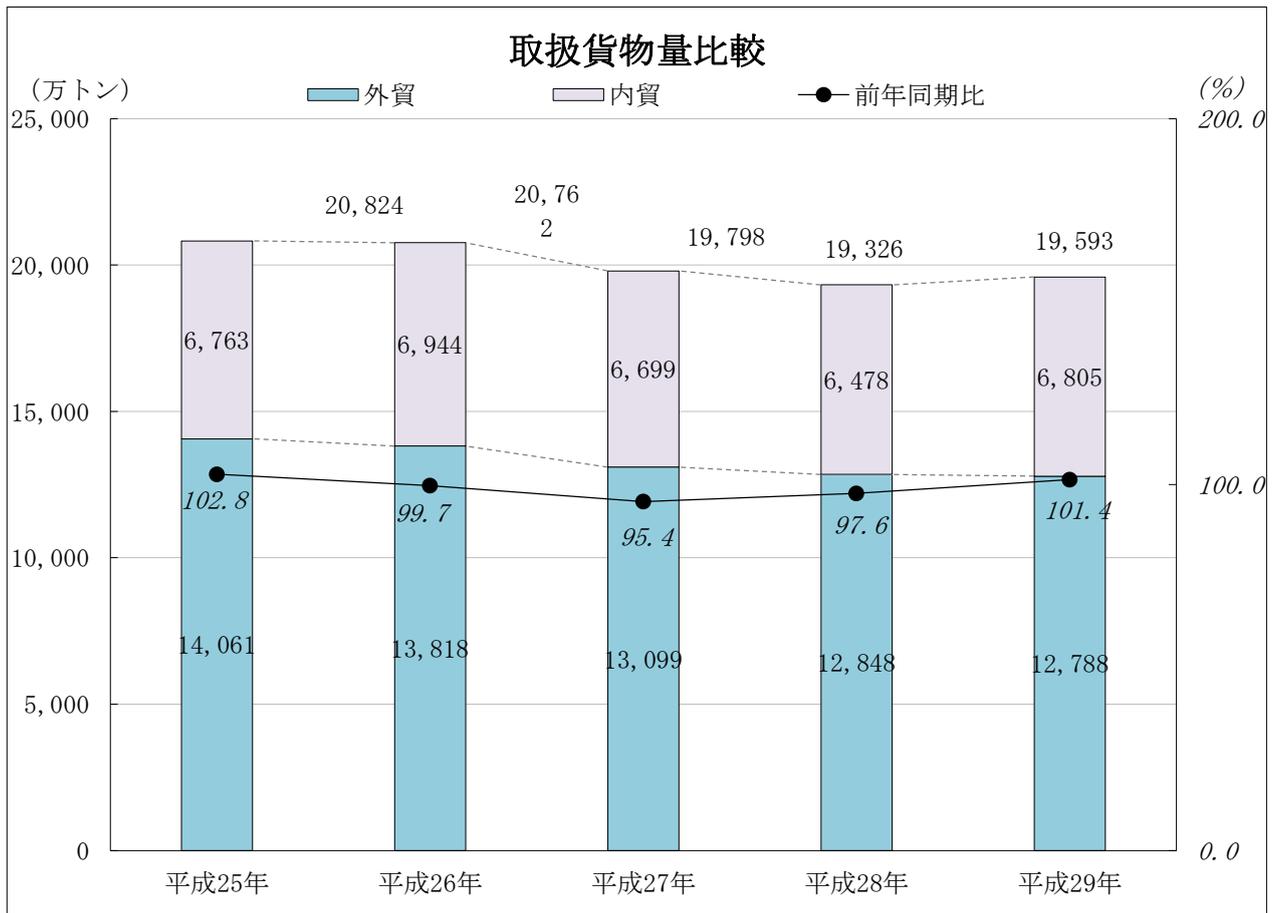
(単位：トン・%)

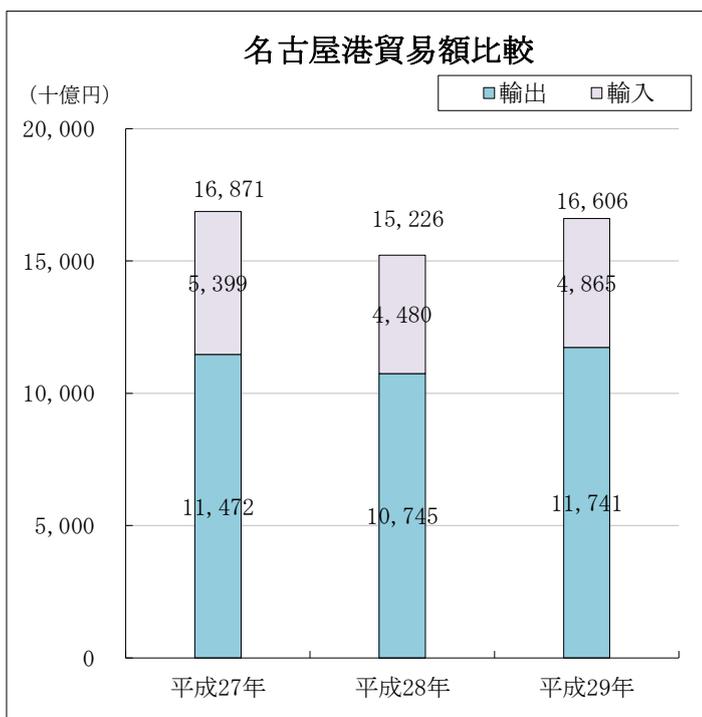
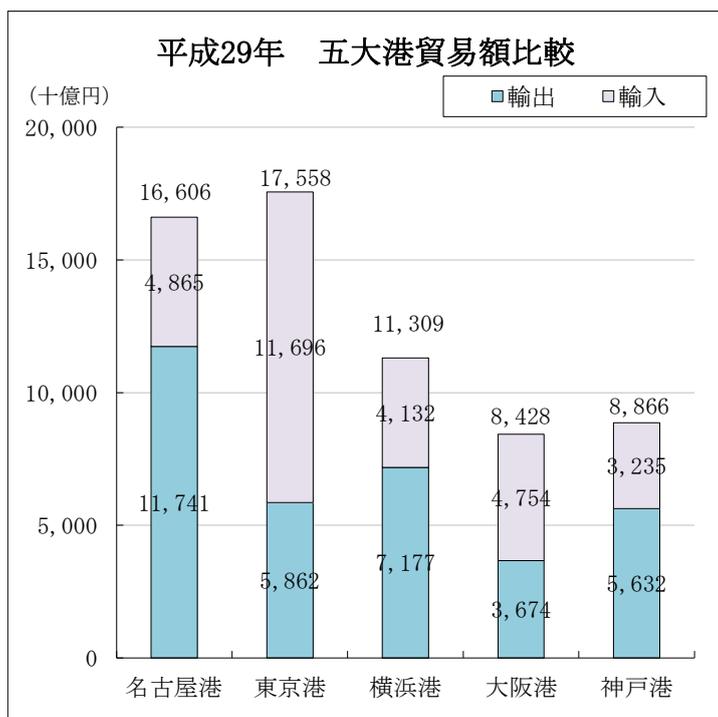
移 出			移 入		
品 種	トン数	前年比(%)	品 種	トン数	前年比(%)
合 計	509,332	109.5	合 計	376,774	121.3
自動車部品	439,845	112.7	自動車部品	162,383	82.3
家具装備品	64,170	99.1	輸送用容器	39,194	142.8
輸送用容器	1,454	107.5	動植物性製造飼肥料	24,160	115.7
金属製品	1,266	140.5	野菜・果物	12,889	121.1
産業機械	944	21.3	製造食品	12,507	174.3
その他	1,653	46.1	その他	125,641	267.5

内貿コンテナ主要上位港取扱貨物表

(単位：トン・%)

移 出			移 入		
港 名	トン数	前年比(%)	港 名	トン数	前年比(%)
合 計	509,332	109.5	合 計	376,774	121.3
横浜	279,812	95.8	横浜	148,304	112.1
東京	140,878	154.3	東京	125,259	129.4
川崎	78,918	109.3	神戸	39,191	76.6
大阪	2,930	164.9	博多	24,630	197.4
苫小牧	2,119	92.8	大阪	12,713	全増
その他	4,675	83.9	その他	26,677	149.0





財務省資料による

五大港貿易額比較表

平成29年

港名	年	輸出			輸入			合計		
		貿易額 (百万円)	五大港 構成比 (%)	全国 構成比 (%)	貿易額 (百万円)	五大港 構成比 (%)	全国 構成比 (%)	貿易額 (百万円)	五大港 構成比 (%)	全国 構成比 (%)
名古屋港	平成29年	11,740,799	34.4%	15.0%	4,865,329	17.0%	6.5%	16,606,128	26.5%	10.8%
	平成28年	10,745,466	33.9%	15.3%	4,480,423	17.2%	6.8%	15,225,889	26.3%	11.2%
	前年比 (%)	109.3%			108.6%			109.1%		
東京港	平成29年	5,862,131	17.2%	7.5%	11,695,689	40.8%	15.5%	17,557,820	28.0%	11.4%
	平成28年	5,820,405	18.4%	8.3%	10,587,324	40.5%	16.0%	16,407,729	28.4%	12.1%
	前年比 (%)	100.7%			110.5%			107.0%		
横浜港	平成29年	7,177,284	21.1%	9.2%	4,131,682	14.4%	5.5%	11,308,966	18.0%	7.4%
	平成28年	6,884,661	21.7%	9.8%	3,799,894	14.6%	5.8%	10,684,555	18.5%	7.9%
	前年比 (%)	104.3%			108.7%			105.8%		
大阪港	平成29年	3,674,325	10.8%	4.7%	4,754,048	16.6%	6.3%	8,428,373	13.4%	5.5%
	平成28年	3,144,465	9.9%	4.5%	4,341,216	16.6%	6.6%	7,485,681	12.9%	5.5%
	前年比 (%)	116.9%			109.5%			112.6%		
神戸港	平成29年	5,631,544	16.5%	7.2%	3,234,938	11.3%	4.3%	8,866,482	14.1%	5.8%
	平成28年	5,110,104	16.1%	7.3%	2,900,767	11.1%	4.4%	8,010,871	13.9%	5.9%
	前年比 (%)	110.2%			111.5%			110.7%		
五大港計	平成29年	34,086,083	100.0%	43.5%	28,681,686	100.0%	38.1%	62,767,769	100.0%	40.9%
	平成28年	31,705,102	100.0%	45.3%	26,109,625	100.0%	39.5%	57,814,727	100.0%	42.5%
	前年比 (%)	107.5%			109.9%			108.6%		
全国計	平成29年	78,290,717		100.0%	75,304,995		100.0%	153,595,712		100.0%
	平成28年	70,035,770		100.0%	66,041,974		100.0%	136,077,744		100.0%
	前年比 (%)	111.8%			114.0%			112.9%		

財務省資料による

平成29年（12月累計）港湾統計速報（解説）

1 入港船舶（1 ページ）

- ・入港船舶は、隻数は前年と比べ僅かに減少し、総トン数も前年比で3.6%減少した。
- ・このうち外航船舶については、隻数、総トン数ともに前年比を下回った。
- ・外航コンテナ船についても隻数、総トンともに前年比を下回った。
- ・内航船舶については、隻数、総トン数ともに前年比を上回った。

2 取扱貨物量（1 ページ）

- ・総取扱貨物量は1億9,593万トン、前年比1.4%増となった。
- ・外貿は、輸出で自動車部品が増加したが、完成自動車が増減したため、前年を僅かに下回った。輸入は、鉄鉱石が増加したが、LNG（液化天然ガス）、原油が減少し前年を下回った。外貿全体では1億2,788万トン、前年比0.5%減となった。内貿は移出入ともに増加し、内貿全体では6,805万トン、前年比5.0%増となった。
- ・コンテナ取扱個数は278万TEU、前年比4.7%増となった。そのうち、外貿コンテナ取扱個数は、前年比3.9%増となった。

3 外貿貨物（2 ページ）

- 輸出
- ・完成自動車は、アラブ首長国、スウェーデン、オマーン等で減少し、前年比78万トン減（3.0%減）となった。
 - ・自動車部品は、中国、ロシア等で増加し、前年比85万トン増（8.9%増）となった。
 - ・産業機械は、中国、アメリカ等で増加し前年比21万トン増（8.0%増）となった。
- 輸入
- ・LNG（液化天然ガス）は、ロシア、カタール等で減少し、前年比31万トン減（1.8%減）となった。
 - ・鉄鉱石は、中国、インド等で増加し、前年比3万トン増（0.3%増）となった。
 - ・原油は、アラブ首長国、サウジアラビア等で減少し、前年比62万トン減（7.6%減）となった。

<上位国>

- 輸出
- ・中国は、自動車部品、産業機械等の増加により前年比58万トン増（8.7%増）となった。
 - ・アメリカは、完成自動車等の減少により前年比7万トン減（1.6%減）となった。
 - ・アラブ首長国は、完成自動車等の減少により前年比29万トン減（6.8%

減) となった。

- 輸入
- ・オーストラリアは、鉄鉱石、LPG（液化石油ガス）等の減少により前年比 73 万トン減（4.6%減）となった。
 - ・中国は、鉄鉱石、自動車部品等の増加により前年比 112 万トン増（9.9%増）となった。
 - ・カタールは、LNG（液化天然ガス）等の減少により前年比 36 万トン減（5.2%減）となった。

4 内貿貨物 (2 ページ)

- 移出
- ・完成自動車は、苫小牧、仙台塩釜等で増加し、前年比 123 万トン増（5.6%増）となった。
 - ・石油製品は、千葉、横浜等で増加し、前年比 17 万トン増（6.7%増）となった。

- 移入
- ・完成自動車は、水島、苫小牧等で増加し、前年比 49 万トン増（3.7%増）となった。
 - ・鋼材は、大分、東播磨等で増加し、前年比 22 万トン増（4.9%増）となった。

5 コンテナ貨物 (3 ページ)

外貿コンテナ

- 輸出
- ・自動車部品は、中国、ロシア等で増加し前年比 85 万トン増（8.9%増）となった。
 - ・産業機械は、中国、オランダ等で増加し、前年比 20 万トン増（8.6%増）となった。
 - ・完成自動車は、南アフリカ、イラン等で増加し、前年比 30 万トン増（19.8%増）となった。

- 輸入
- ・衣服・身廻品・はきものは、ベトナム、韓国等で増加し、前年比 2 万トン増（0.9%増）となった。
 - ・自動車部品は、中国（ホンコン）、ベトナム等で減少し、前年比 6 万トン減（2.7%減）となった。
 - ・輸送用容器は、アメリカ、シンガポール等で減少し、前年比 14 万トン減（7.0%減）となった。

<上位国>

- 輸出
- ・中国は、自動車部品、産業機械等が増加し、前年比 77 万トン増（14.1%

増) となった。

- ・アメリカは、自動車部品、ゴム製品等が増加し、前年比 7 万トン増 (2.1% 増) となった。
- ・タイは、完成自動車、自動車部品等が増加し、前年比 12 万トン増 (7.5% 増) となった。

- 輸入
- ・中国は、自動車部品、電気機械等が増加し、前年比 21 万トン増 (2.0% 増) となった。
 - ・アメリカは、輸送用容器、動植物性製造飼肥料等が減少し、前年比 10 万トン減 (5.9%減) となった。
 - ・タイは、自動車部品、その他化学工業品等が増加し、前年比 2 万トン増 (1.1%増) となった。

内貿コンテナ (3 ページ)

- 移出
- ・自動車部品は、東京が増加し前年比 5 万トン増 (12.7%増) となった。
 - ・家具装備品は、川崎が減少し、前年比 1 千トン減 (0.9%減) となった。

- 移入
- ・自動車部品は、神戸等で減少し、前年比 4 万トン減 (17.7%減) となった。
 - ・輸送用容器は、横浜等で増加し、前年比 1 万トン増 (42.8%増) となった。

6 貿易額 (5 ページ)

- ・名古屋港の平成 29 年 12 月累計の貿易額は、五大港中、輸出額が第 1 位、輸入額が第 2 位、合計では前年同期比 9.3%増の 16 兆 6,061 億円で第 2 位だった。
- ・貿易黒字額は前年同期比 9.7%増の 6 兆 8,755 億円で五大港中第 1 位だった。